

平成15年度 施策評価表

○総合計画における位置付け等

平成15年 5月29日記入

基本目標	I ▼ 学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	11320
政策名 (章)	第1章 安心して生活できる福祉社会をつくります	評価担当課	保健福祉部 ▼
基本施策名 (節名)	第3節 障害者の自立支援と社会参加		陽光園
施策名	療育体制の整備と保育・教育の充実	課長名	八木 豊彦

1 施策の概要・目的

障害の軽減や生活能力向上への取り組みを支援するとともに、障害児の療育の拠点である療育センター陽光園を中心に、早期発見や早期療育を推進し、関係機関と連携して、社会的自立に至るまでの一貫した療育を行います。保育所や幼稚園、陽光園との連携による交流など統合保育を進めます。

2 施策の現状

発達上の心配や障害についての相談に応じ、個別的な支援・児童デイサービス・機能訓練・巡回訪問等を行う「療育相談室」、知的障害児通園施設である「第一陽光園」、肢体不自由児通園施設である「第二陽光園」、知的障害者通所更生施設である「第三陽光園」から成る「療育センター陽光園」の運営を行うとともに、関係機関とも連携して、発達上の心配がある児童や障害児・者及びその家族の支援を図るなど、療育の充実に努めています。

3 総事業費及び人員

(1) 施策に要している総事業費

895,655 千円……構成事務事業全体の事業費合計(人件費含む)

(2) 市民1人当りの事業費

1,454 円/人……人口は、**61.6** 万人とした。(平成15年4月1日現在人口)

(3) 全施策中の順位(事業費)

この施策の市民一人当たり事業費は、全123施策のうち、第 **38** 番目です。

(4) 施策に要している人員

74.36 人……構成事務事業全体の人員合計

4 評価指標

指標名	指標名および指標式	指標の意図	現状値と目標値			目標
			現状	目標	達成度	目標年度
指標1			現状	0 50 100	%	目標年度
			目標			
指標2			現状	0 50 100	%	目標年度
			目標			
指標3			現状	0 50 100	%	目標年度
			目標			

5 必要性…市民ニーズに合っているか、行政需要の変化に対応しているか

社会環境の変化等に伴う多様な集団適応の障害や情緒不安・育児不安の相談件数の増加や、障害の程度の多様化・複雑化及び重度・重複障害の児童の増加傾向が見られ、より専門的かつ多様な支援が求められている中で、特に、「療育センター陽光園」が果たす役割は大きいと考えられます。

6 有効性…期待される効果があがっているか

発達に関する相談から、障害児の療育・機能訓練、更に知的障害者の自立支援・自己実現まで、療育相談室を始めとした各施設が連携を図ることなどにより、各利用者の状況に応じたきめの細かい対応が可能となり、「療育センター陽光園」として効果を上げています。

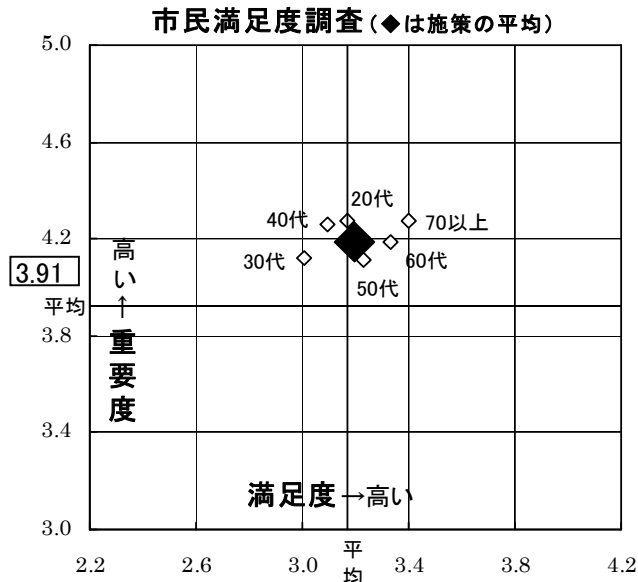
7 効率性…費用対効果が優れているか、もっと大きな効果が得られるものはないか

専門的かつ個別的な対応が求められる相談・療育等を行うための経費としては、必要最小限のスタッフのPersonnel費と、指導員への謝礼、消耗品費、備品購入費等の事務的経費及び施設の維持管理等に必要な経費のみであるため、費用対効果は優れていると考えられます。なお、県内他自治体の類似事業と比べても、Personnel費・運営費とも効率的であると言えます。

8 市民満足度調査結果からの分析(平成15年度調査)

◆この施策の満足度は、3.196で、調査した51施策の中で24番目です。
 ◆この施策の重要度は、4.187で、調査した51施策の中で10番目です。
 ◆この施策の改善要望度は、0.701で、調査した51施策の中で14番目です。
 ◇年齢別にみると、50歳代以上で40歳代以下に比べて満足度が高くなっています。重要度に大きな年齢差はみられません。50歳代以上より40歳代以下の層でやや改善要望が高くなっています。

市民満足度調査は、基本施策51項目(節)について調査しています。したがって、上位の基本施策が同じ場合は同じ内容となっています。(「〇総合計画における位置付け等」参照)



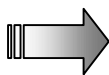
9 課題…施策を実現するにあたり、課題となっていること等

3.17

療育センター陽光園として、障害の多様化・複雑化及び利用者のニーズ等に応えるため、研修の充実等により専門職の知識・資質の一層の向上を図るとともに、療育機能の更なる充実に向けた陽光園のあり方の検討を進めることが課題となっています。

10 今後の方向性(一次評価)

今後の方向
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充する
<input type="checkbox"/> 現状維持する
<input type="checkbox"/> 見直し



説明及び具体的内容

障害児療育の拠点である「療育センター陽光園」は、様々な状況の変化に対応しながら、今後も運営を継続していきます。
 なお、知的障害者とその家族を支援する施設である第三陽光園については、公的責任及び民間施設との役割分担などについての検討を進めていきます。
 また、療育相談室については、利用者の利便性を図るために一部機能を南地区にも配置するなど、地域に密着した支援体制の充実に向けた事業展開を図っていきます。

11 2次評価

説明

<input type="checkbox"/> A	療育センター・陽光園について、民間施設との役割分担において、そのあり方を見直すこと。
<input type="checkbox"/> B	
<input checked="" type="checkbox"/> C	

12 外部意見

説明

民間施設との役割分担について検討を進めつつ、施策の見直しを図る必要がある。

施策名 療育体制の整備と保育・教育の充実

施策コード 11320

構成事務事業一覧

事務事業名	担当課	評価年度	決算額(千円)	人員(人)	評価の概要								施策中の優先順位	
					総合評価	達成度	必要性	効率性	代替性	満足度	有効性	公平性		今後の進め方
第一陽光園	陽光園	15	141,376	17.41	A	A	A	A	/	/	A	A	見直し	1
第二陽光園	陽光園	15	91,924	11.92	A	A	A	A	/	/	A	A	見直し	1
第三陽光園	陽光園	15	76,605	9.39	B	A	B	B	/	/	A	A	見直し	1
療育相談室	陽光園	15	103,571	12.00	A	A	A	A	/	/	A	A	見直し	1
オモチャライブラリー	陽光園	14	404	0.03	A	A	B	A	B	B	A	/	継続	2
共通運営費	陽光園	15	181,970	19.82	A	A	A	A	/	/	A	A	見直し	1
陽光園維持管理費	陽光園	15	42,030	0.50	A	B	A	B	/	/	A	A	見直し	1
陽光園維持補修費	陽光園	14	1,507	0.02	A	A	A	A	B	B	A	/	継続	1
保健福祉サービス調整事業(障害児部会)	障害福祉課	14	825	0.02	AAA	A	A	A	A	A	A	/	継続	1
保健福祉サービス調整事業(障害児部会)陽光園分	陽光園	14	1,378	0.15	AA	A	A	A	B	B	A	/	継続	1
要保護及び準要保護児童就学援助費	学務課	14	72,131	1.00	AA	A	A	A	A	B	A	/	継続	再掲
要保護及び準要保護生徒就学援助費	学務課	14	151,652	1.00	AA	A	A	A	A	B	A	/	継続	再掲
障害児学級児童就学奨励費	学務課	14	13,938	0.50	AA	A	A	A	A	B	A	/	継続	再掲
障害児学級生徒就学奨励費	学務課	14	7,752	0.50	AA	A	A	A	A	B	A	/	継続	再掲
障害児学級設備整備事業	指導課	14	8,592	0.10	AA	A	A	A	A	A	A	/	継続	再掲

合計 15 事務事業

895,655 千円 74.4 人 平成14年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、代替性、満足度
 平成15年度評価:達成度、必要性、効率性、有効性、公平性